

令和５年度 第１回東海村総合教育会議 議事録

日時	令和５年１２月２２日（金） １６：００～１７：１５
場所	東海村役場行政棟 ２０５会議室
出席者	山田 修村長，伴 敦夫教育長，藤田 秀美教育委員，高崎 あす美教育委員，渡辺 克平教育委員，小林 祐子教育委員
議題	① 不登校の現状及び支援状況について ・令和６年度，村立中学校に「校内教育支援センター（校内フリースクール）」を設置予定。 ・「校内教育支援センター（校内フリースクール）」に支援員（村会計年度任用職員２名）を配置する。 ・「校内教育支援センター（校内フリースクール）」では，登校できない生徒には，GIGA タブレットで学習ができるように課題を発信する。 ・支援員一人でも家庭訪問を行い，家庭との連携を図る。
	② いじめの現状及び本村の状況について ・複雑化した諸問題に対応できるよう，顧問弁護士（スクールロイヤー）など，法律に精通している人との契約を目指す。 ・学校からのいじめの認知件数の報告では，嫌な思いをしたこともカウントするため，件数が増えている。 ・早期発見・早期対応するよう各学校で徹底していく。 ・保護者に対し経過報告を定期的に行い，対応策を伝えていく。
	③ 令和５年度における学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の活動状況について ・令和６年度から学校運営協議会委員に報酬を支払うように改める。 ・小学校の学校運営協議会は，人数，役職等にばらつきがある。委員選出においては，方針を決める方だけを入れるようスリム化し，地域学校協働本部的な組織を別につくる等，一度組織体制を見直し，小学校の体制が整った段階で中学校を組織立てしていく。
	④ 部活動の地域移行（地域クラブ化）について ・子どもたちのニーズにどう応えられるかが大事。 ・アンケートを見ると様々な活動（種目）に取り組んでみたいという回答が多かったので，クラブ運営に反映できるように詰めていく。 ・今年度の陸上はスムーズに運営できているので，来年以降も課題はあると思うが，状況を見極めながら良いものになるよう進めていく。
報告	
次回 日程	未定